



特選

(小学生一・二年生)

王寺町立王寺南小学校 一年 山崎 楓真

にじいろくわがた
ぼくといつしよでよくうごく

講評

最初に「にじいろくわがた」ときたので、美しいそのクワガタが大写しになった。そして、「ぼくといつしよに」で「ぼく」もクワガタになった感じ。クワガタもぼくも美しいうごき！



特選

(小学生三・四年生)

神戸市立高羽小学校 四年 山崎 穂果

ぼくはここ
気づいてほしいせみが鳴く

講評

ぼくに気づいてほしいと思っているそばでセミが鳴いている。あるいは、ぼくに気づいてほしいセミに言っているのか。どちらの読みでもいいが、前の読みのほうが、俳句の世界を広くするだろう。